

『新 現代の国語 改訂版』（15 三省堂 現国 015-902）——検討の観点と内容の特色

検討の観点	内容の特色
<p>1. 内容</p>	<p>見通しと振り返りを意識した、指導と評価の流れにそった単元構成である。</p> <p>目標を立て、その達成に向けた学習活動を行い、評価する、という流れにそった単元構成で、そのまま授業づくりにつなげることができる。</p> <p>生徒の興味・関心を喚起する明解で多様な教材が採録されている。</p> <p>現代社会を生きる上で必要となる多様な話題を扱った教材が、各単元の学習目標にそって配置されている。</p> <p>学習活動をサポートする豊かなヒントや参照情報が充実している。</p> <p>学習活動の手引きでは、モデル例も交えつつ、手順や流れが丁寧に解説され、「コラム」「表現テーマ例集」など参照情報も充実している。</p> <p>生徒の学ぶ意欲を引き出す豊富な資料や図版・写真が掲載されている。</p> <p>グラフ資料や図版・写真が豊富に掲載されており、読解を助けるとともに、幅広いテキストの読み取りにふれることができる。</p> <p>①学習の見通しと振り返りが位置づけられ、「学びに向かう力」を育成することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元及び単元内の教材冒頭に学習目標を提示し、単元末尾には学習を振り返る機会を設けている。学習をとおして身についた力を自分で診断・評価し、次の学習に生かすことができるようになっていく。 ・学習指導要領の指導事項をふまえて学習の系統化を図り、「知識及び技能」が段階的かつ体系的に習得できるようになっている。 <p>②学び方を学び、言葉で考える力、語彙力を拡充することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉による見方・考え方をはたらかせて、情報と情報との関係を捉えたり、考えを整理したり深めたりする「思考の方法」が示されている。各教材末尾に「思考の方法」を活用するための手引きが「情報を整理するために」として配置され、学習活動の文脈の中で適切に活用できるようになっている。 ・各単元末では、現代社会について考える際に必要なさまざまなテーマに関連した「語彙」を取りあげ、語感を磨き、理解できる語句と使える語句を増やすことができるよう工夫されている。 <p>③対話と合意形成、そしてコミュニケーション能力の育成のための協働学習ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「伝え合い」や「合意形成」、「説得」など、現代の社会生活で必要となる言語能力に着目して単元が構成されており、対話をとおして考えたり、他者と協働して問題を解決したりする学習活動が充実している。 ・第2単元のパブリックスピーチ、第5単元のプレゼンテーション、第7単元のパネルディスカッションの教材では、説明する際のポイントや議論を取りまとめる際のポイントが具体的に示されている。 <p>④自分の考えを形成する学習過程で、思考力・判断力・表現力を養うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全単元において、自分の考えを形成し、考えをより深めていくことができるよう、教材配列が工夫されている。各単元末尾に置かれた「表現テーマ例集」には、考えを広げていくための観点が示されている。 ・第8単元には、「自分の考えを書く」ことにとどまらず、書いたものを相互に批評し合い、よりよい書き方をまとめていく学習活動が設定されている。 <p>⑤豊かな読書、言語文化の継承・発展を目指すことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元末尾の「ブックガイド」は、単なる読書案内ではなく、「表現にかかわる本」「教材にかかわる本」「単元のテーマにかかわる本」という分類で、多様なジャンルの読書に誘うよう工夫されている。 ・補充教材として使える「学びを深める」が設定され、さまざまな文章にふれることができる。

『新 現代の国語 改訂版』（15 三省堂 現国 015-902）——検討の観点と内容の特色

<p>2. 構成・分量</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●計 10 単元で、「現代の国語」として求められる「話す・聞く」「書く」「読む」各領域の学習内容が網羅されている。（入門 1 単元／話す・聞く 3 単元／書く 3 単元／読む 2 単元／まとめ 1 単元） ●それぞれの単元において、「どういう力をつけるか」「そのために何をやるか」が明確化されており、各々の学習内容に適した、明解かつ多様な教材が配置されている。 ●各単元内には、テーマにそった教材が複数配置され、生徒の実態に応じて、カリキュラムを自由に組み立てることができる。 ●各教材に関連したコラム、表現テーマ例集、ブックガイドで、さらなる主体的な学びや自学自習へとつながっている。 ●「学びを深める」では、単元のテーマに関連した少し長めの文章が配置され、内容理解のための「読みナビ」に取り組むことで、単元での学習をより深めていくことができる。 ●資料編には、「話し合いの方法」「情報の収集と発信」「『思考の方法』一覧」「実用的な文章の特徴」など、適宜参照できる情報が豊富に掲載されている。
<p>3. 表記・表現 及び指導上 の工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●挿絵や図版を適所に配置することで、生徒の学習意欲を喚起し、内容の理解を支えている。 ●用語・記号は統一されており、生徒が理解しやすい記述になっている。 ●脚注は分量・内容とも適切である。また、平易な表現で記述されており、生徒の理解を助けるものとなっている。 ●全教材に二次元コードが付してあり、学習をサポートする資料やデジタルコンテンツが充実している。また、授業を支援する教師用指導書や教材、ICT ツールなどが充実しており、指導しやすく学習しやすい教科書である。
<p>4. ユニバーサル デザイン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●専門家の知見を参考に、特別支援教育ならびにユニバーサルデザイン（UD）に配慮し、誰もが使いやすい教科書となるよう工夫している。 ●カラーユニバーサルデザイン（CUD）への対応は、色覚の特性を考慮し、誰にでも見やすく、学びやすい配色にしている。識別しにくい配色は避け、色だけの違いに頼らず、形の違いや、記号・番号・説明文などの補助的な手がかりを設け、色の濃淡や罫線の使い分けなどで違いが明確になるように配慮している。 ●教材で使用している文字に UD フォントを使用し、読み誤りなどが生じにくいように配慮している。
<p>5. 印刷・造本 などの配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●活字・写真・挿絵は鮮明で、レイアウトも工夫されており、学習に取り組みやすい教科書となっている。 ●教科書用紙は、環境の保護や資源の節約のため、原料や製法に配慮した環境にやさしい紙を使用している。 ●印刷に使用しているインキは、植物由来の油および、それらを主体とする廃食用油等をリサイクルした再生油を含んだ、印刷インキ工業連合会認定の植物油のものを使用している。 ●製本は堅牢で、十分な耐久性を備えている。また、ページの開きがよく、読みやすい製本方式を用いている。
<p>【総合所見】</p> <p>生徒の学びに向かう力を引き出す明解かつ多様な教材が採録されており、学習過程や学習内容が明確で、言語活動の充実が図られ、質的ならびに分量も適切である。実社会に必要な国語の知識や技能を習得し、それらを活用して、思考力・判断力・表現力等を育成するための工夫が随所に施され、主体的・対話的で深い学びができる。この教科書は、科目「現代の国語」の目標である、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成すること（実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成すること）に適した教科書である。</p>	